

議員全員協議会会議録	
1 開会日	平成29年 9月27日 午後 1時30分 開会 午後 3時42分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	関 威國 竹内恵美子 清田文雄 吉川重雄 三澤龍夫 片野哲生 高橋英俊 奥津勝子 二宮加寿子 坂田よう子 玉虫志保実 鈴木京子 渡辺順子 柴崎 茂
4 説明員	町側出席者 中崎町長 栗原副町長 野島教育長 和田政策総務部長 森田参事（政策担当） 仲手川教育部長 齋藤総務課長
5 職務のため 出席した職員	局 長 大槻直行 書 記 波多野昭雄
6 協議等の事項	(1) 意見書案の提出について (2) 決議案の提出について (3) 議会報告会について (4) 議員研修会について (5) その他
7 その他	一般傍聴 7人

(1) 町長あいさつ

お知らせは無かった。

(2) 町報告事項

①中学校給食に関する一連の対応について

中学校給食に関する件については、9月19日に開催された臨時の議員全員協議会及び9月22日に開催された決算特別委員会で報告されているが、それ以後の対応等について報告があった。

◎主な質疑

報：きのう、教育委員会定例会が開催された。その中で、事業者の変更について質問があり、顧問弁護士と相談のうえ、契約の見直しについて事業者と話し合っていると回答した。また、子どもたちへの安全を確保するため、職員を工場へ派遣し、最終チェックを一緒に行っている旨を回答した。

さらに、学校における子どもたちの状況について話があり、動揺している子どもへ必要に応じてスクールカウンセラー等の対応をするように、また、35から40%の給食を希望する生徒への食の確保を指示された。

きのう、おとといと学校において、保護者説明会が開催され、その中で、今までと余り変わらない子どもたちの給食時間の様子を伝えるとともに、保護者から家庭弁当持参になったことでの給食費精算の質問、教育委員会からの急な変更連絡の回避といった意見が出されたと報告があった。

問：町長が「早急な解決を図る」といっているが、いつまでに対応するのか。教育委員会の給食問題に対する対応の不備に関して責任の所在を明確にするべき。家庭弁当の持参が認められたが、その結果として状況はどうか。

答：契約の内容について、顧問弁護士と協議に入っており、整理したうえで、早急に対応していきたい。議会への情報提供については迅速に対応するよう努める。家庭弁当の持参は約65%、スクールランチの選択が約35%という割合である。責任の所在については、教育委員会がきちっと全うしなければならない。さらに、各決裁権者がその職責の中で役割を果たしていきたい。

問：町長は教育委員会から異物混入について報告を受けていたか。

答：異物混入があったという報告は受けていたが、何件という数字まで認識していたかどうかは不明である。

問：町長は町民に対してお詫びをするべきと思うが。

答：そういう機会をいただけるなら、そのようにしたい。

問：議会が要求している「子どもに安心した弁当を出すためにどうする

のか」という問題が何一つ解決できていない。

さらに、弁当事業者の所に職員を派遣している。職員を派遣して異物混入があったら、今度は大磯町の責任か。

答：デリバリー給食を止めてしまうと4割近くの家庭や子どもたちが困ってしまう。議会からの御指摘を含め、全てを検討しているが、結論が出ていない。まずは、事業者との契約の問題を調整している。

安全なものを安心して食べてもらうために、緊急対応として職員を派遣している。

問：デリバリー給食の見直しについて、教育委員会はいつごろをめぐり方向性を出すのか。

答：10月31日まで、家庭弁当の持参とデリバリー給食の希望を取る。デリバリー給食を請け負ってくれる業者は、現在のところ見つからない。

問：きのう、おとといの学校説明会に教育委員会が出席しなかったのはなぜか。

答：学校とPTAの話し合いの中で、教育委員会なしで開催すると決めたとの連絡を受けている。

問：事業者側から出された町を非難するような文章の配布について、その後、事業者から何かあったか。

答：きのう、お詫びに来庁された。差し替え前の文章がインターネットに流出してしまったと釈明に来られた。

問：町は、今起こっている給食問題の現状を受けて、どのように方針を決定し、動いているのか。

デリバリーで全員給食という前提は崩れていると考えてよいか。

答：契約事を法的に対処するために、顧問弁護士に相談している。

このデリバリー給食に関しては、非常に厳しい状況にある。給食の理念、食育の理念は大事なものであり、より良い給食が提供できるように考えている。

問：平塚市の東部、北部の共同調理場に給食をお願いできないか。

答：平塚市の中学校給食も実施されていない。平塚市の小学校給食を提供するところに大磯の中学校給食を依頼することは不可能ではないかと感じる。

問：自校式での給食は考えているのか。

答：子どもたちに給食を提供するという形で進めてきた。今までの反省を踏まえて検討を進める。その中で一つの参考とさせていただきたい。

### (3) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

#### (4) 報告事項

##### ①委員長等からの報告

###### ○議会運営委員会の概要・・・坂田委員長

8/25 (陳情の取扱い・一般質問時間割・決算特別委員会における事務事業評価・議会改革の検討事項・その他)

9/ 6 (総括質疑時間割・議会改革の検討事項・政務活動費・その他)

###### ○総務建設常任委員会の概要・・・清田委員長

9/ 5 (委員会) (陳情第6・7号の審査)

###### ○福祉文教常任委員会の概要・・・片野委員長

8/18 (協議会) (常任委員会の審査・調査活動の推進)

9/ 6 (委員会) (陳情第5号の審査)

###### ○議会だより編集委員会の概要・・・渡辺委員長

8/21 (前号の反省・第189号の編集日程・掲載予定記事)

9/ 5 (第189号の割付・記事分担)

9/25 (第189号の臨時編集作業)

###### ○決算特別委員会の概要・・・二宮委員長

9/13・9/15・9/19・9/20・9/22 (平成28年度決算審査)

##### ②監査委員からの報告・・・奥津監査委員

##### ③ 8/24 行政視察 (秦野市(公共施設再配置推進事業の取り組み))・・・渡辺議員、 関議長、竹内副議長、清田議員、高橋議員、奥津議員、二宮議員、 玉虫議員、鈴木議員

##### ④その他

#### (5) 協議事項

##### ①意見書案の提出について

9月議会定例会最終日に議会として提出する意見書(「全国森林環境税」の創設に関する意見書)は総務建設常任委員会委員長から報告のとおり了承を得た。

また、提案者である吉川重雄議員より、9月議会定例会最終日に「社会福祉法人大磯恒道会の運営がより適切になされるよう神奈川県での積極的な指導を求める意見書」(案)を提出したい旨の話があった。本意見書の賛同者は、坂田議員、清田議員、片野議員、高橋議員、奥津議員、二宮議員と決まった。

##### ②決議案の提出について

提案者である渡辺順子議員より、9月議会定例会最終日に「中学生が安心して昼食を食べることができる環境整備を求める決議」(案)を提出したい旨の話があった。本決議の賛同者は、吉川議員、坂田議員、清田議員、片野議員、高橋議員、玉虫議員、鈴木議員と決まった。

##### ③議会報告会について

報告時間、報告事項、班編成、班の担当、準備資料、周知方法等につ

いて決定した。

④議員研修会について

渡辺順子議員より、「広報紙の役割と伝え方」(案)について研修会を開催して欲しい旨の提案があり、その内容で議員研修会を開催することに決定した。

⑤その他

(6) 事務局からの報告

①視察の受け入れについて

10月12日(木)に千葉県酒々井町議会が議会改革、議会活性化について視察するために来庁する。

10月17日(火)に群馬県吉岡町議会が議会改革の具体的取り組み、議会基本条例の改正等の実施状況について視察するために来庁する。

10月17日(火)に宮城県色麻町議会が議会改革、議会活性化の取り組み状況について視察するために来庁する。

10月20日(金)に長野県小諸市議会が議会活性化に向けた取り組みについて視察するために来庁する。

②町村議会議員研修会について

11月9日(木)に箱根町仙石原文化センター(仙石原公民館)ホールにおいて、県内町村議会議員を対象にした研修会や自治功労者表彰式が開催されるので、出席を予定するよう依頼した。

③常任委員会の調査・研究テーマの決定について

議会改革における常任委員会の審査・調査活動の推進について、総務建設常任委員会委員長及び福祉文教常任委員会委員長から調査・研究テーマを決定したとの報告を受け通知した。

(7) その他

・次回の議員全員協議会は、10月16日(月)午後1時30分からの予定。